

子どもの貧困実態調査について

県では、支援を要する緊急度の高い子どもや親に優先的に施策が講じられ、より効果的な支援が実施されるよう、以下のとおり子どもの貧困実態調査を実施しました。

本検討委員会において、その調査結果を報告するとともに、今後必要な施策の検討を行う予定です。

I 子育て世帯調査

調査方法	住民基本台帳から無作為抽出した 3,000 世帯に対し郵送アンケート調査
回答期間	平成 28 年 9 月 12 日から平成 28 年 10 月 20 日
調査対象	新潟県内に居住する、18 歳未満の子がいる世帯（回答者は保護者）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの所有物等に関する事項 ・子どもとの関係に関する事項 ・就業状況に関する事項 ・現在の暮らし等に関する事項 等 ※詳細は別紙調査票のとおり
調査結果	別紙報告書のとおり

II 支援団体ヒアリング調査

調査実施日	平成 28 年 3 月 11 日
調査対象	①新潟市パーソナルサポートセンター ②新潟市東区学習習慣支援プログラム（新潟県立大学・新潟市東区保護課）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象世帯の家庭状況、貧困の状況、貧困の原因等個別事例 ・支援上の課題 等 ※詳細は別紙調査票のとおり
調査結果	別紙のとおり